

春日部市複合型子育て支援施設整備事業基本設計(案)概要版

KASUKABE COMPLEX TYPE CHILD CARE SUPPORT FACILITY WORK DESIGN EXPLANATION 2018.10

1. 施設概要

- (1) 施設位置 春日部市粕壁字浜川戸5435番1
- (2) 事業区域 約3,000㎡
- (3) 建物面積 約2,300㎡(延べ床面積)
- (4) 構造・階数 鉄筋コンクリート造・地上2階建て
- (5) 用途 児童福祉施設(保育所、児童発達支援センター)

2. 主要用途

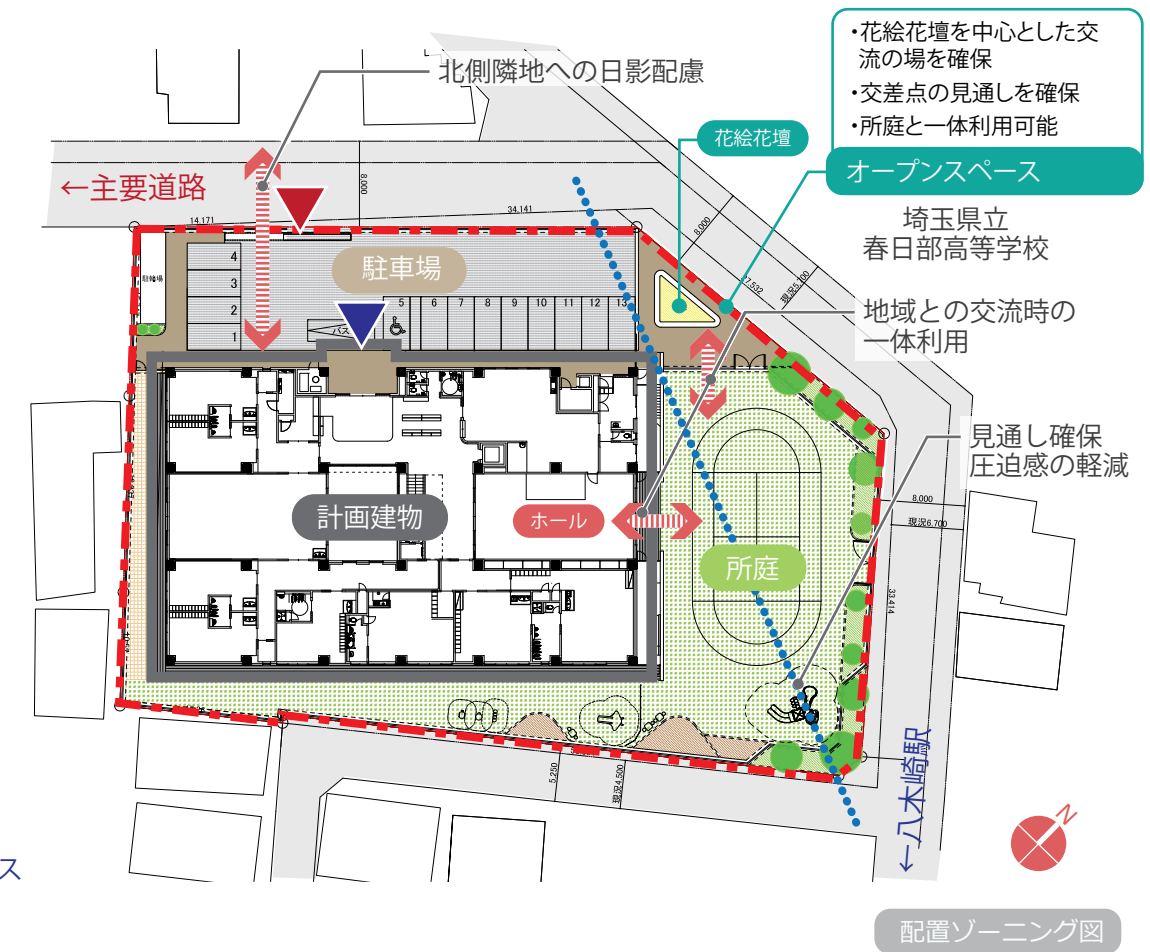
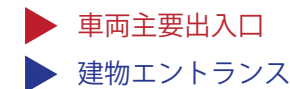
- (1) 保育所：定員 120 人、開所時間 7:00～19:00(月～土曜日)
(病児保育事業：定員3人を行う)
- (2) 児童発達支援センター：定員 60 人、開所時間 8:30～17:00(月～金曜日)
(療育支援、保育所等訪問支援、障害児相談支援を行う)

3. 建物計画の特色

- 多様化する子育てニーズに対応した複合型用途整備
 - ・ 春日部市内公立保育所として新たに病児保育所を設置
 - ・ 児童発達支援センターとして、通所定員の拡充および新たに専門的な療育、相談支援を充実する施設を整備
 - ・ 幼少期から障害の有無に関わらず、ともにノーマライゼーションを学び育つことのできる環境整備を目指す
- 利用者に配慮した安全で安心な施設整備
 - ・ 自然な交流を促すため、エントランスを共有し、施設中央の中庭を介して施設全体がゆるやかに繋がる空間構成
 - ・ 共有エリアと各エリア(保育所、児童発達支援センター)を明確に分離し、子どもが安心して生活できるゾーニングを計画
 - ・ 指はさみや鋭角部など子どもにとっての危険を徹底的に排除した細部計画
 - ・ 発育年齢や障害の特性に合わせた様々な高さ設定の工夫(手洗い等の設備や家具、段差など)や、わかりやすい案内表示などにより子どもの成長を促すユニバーサルデザインの施設計画
- 地域に根差し、環境に配慮した施設を目指す施設整備
 - ・ 地域住民の方々と交流できる場として、花絵花壇を中心としたオープンスペースを確保
 - ・ 周辺環境に調和した外観デザイン
 - ・ 自然エネルギーを活用する設備計画

4. 配置計画の特色

- 周辺環境との調和
 - ・ 駐車場を敷地北西側に配置し、朝夕送迎時の近隣への影響を極力抑えた計画
 - ・ 近隣への日影の影響を考慮した配置
 - ・ 歩行者交通量の多い駅に近い敷地であることから、交差点での見通しを確保し、建物による圧迫感を軽減するため、所庭やオープンスペースを東側に設置
 - ・ 地域交流イベントを想定し、オープンスペースと所庭、ホールとの連続性を計画



5. 外観デザイン

- 「子ども向けの施設」らしさを演出
 - ・ 駅に近接する所庭側の外観を施設の顔と位置付け、ホール、2階テラスと所庭の連続性を重視
 - ・ 所庭に面する壁面には、子育て支援施設らしい楽しさを表現
 - ・ 北側は、送迎バスの車寄せを中心に、エントランスとしてのわかりやすさを計画
 - ・ 施設全体は明るい色彩を基本とし、温かみのある色彩計画



外観イメージ図